



モテる人間になるために！！



人間は誰しも異性にはモテたいものである。また、同性にもモテたら最高である。もちろん、変な意味ではありませんよ。人に嫌われるよりは好かれた方が断然良い。それは異性であっても同性であっても当然であろう。

経営者や管理者など、人の上に立ってリーダーシップを発揮して仕事をしていく人たちの「資質」の一つにパーソナルスキルやヒューマンスキルが求められている。

文字通り「人間性」や「対人関係」を良好に保っていく能力のことである。

いくら仕事が出来たとしても、「人間性」に問題があったり、「人望」が無かったら人は付いて来ないからである。それでは、異性でも同性でもモテる要素といったものには、どういったことが挙げられるであろうか？

その1 周囲への気配りができる人であること。

経営の神様と言われた松下幸之助は、「社長とは方向指示器付きのお茶くみ業である」と言っていた。いつもさりげない気配りができる人は周りから慕われるはずである。

その2 しっかりとした自分の意見を持っていて自己が確立できている。

周りに影響されず、しっかりとした意見を持っている人は、自分の価値観が明確に確立できている人である。そんな人は周りからの信頼を得られる。

その3 常識が備わっている。

社会人としての常識やマナーを持っているというのは当たり前である。大人としての責任ある行動が取れるというのは、人としても最低条件であろう。

その4 精神的に自立が出来ている。

気分「ムラ」がある人は周囲から敬遠されてしまう。自分の感情を上手にコントロールできない人も同様である。

周囲の信頼を勝ち取るためには精神的に自立していなければいけない。

その5 いつもプラス思考である。

いつも前向きで自分を向上させていこうと努力している人は魅力的である。また、積極的に仕事に取り組んでいる人も好感度は高いといえる。

その6 しっかりとした責任感を持っている。

どんなことでも最後までやり通していこうとする心構えをきちんと持っていることは大事である。

その7 いつも笑顔を絶やさない。

笑顔は素敵で魅力的である。それだけで周囲を明るくし、人を惹きつける。ブスっとして苦虫を噛み潰したような顔をしていては、人は寄り付かない。

その8 聞き上手である。

聞き上手な人の周りには自然と人が集まって来るものである。

その9 好奇心が旺盛である。

何事にも興味を示し、好奇心とチャレンジ精神がある人は生き生きとした印象を醸し出す。

その10 さりげない「お洒落」ができる。

ブランド品で身を固めるのがお洒落ではない。本当は自分らしさを取り入れながらセンス良く決めている人こそ魅力的である。

その11 誰にでも分け隔てなく接する。

相手によって態度を変えたりせず、いつも自然な態度で振る舞っている人は異性からも同性からも好かれるはずである。

さて、あなたはどうかだろうか？